

伊達紋別岳 (714m) 山行記録

山行日 令和6年12月 1日 (日曜日)
 参加者 Nis田、Osa内、Ya岸、O田、Ss山、Saw田、Ya樫、Sa藤、Mi浪、Mi江、U田、Ku藤 (12名)
 天候 曇り空時々太陽、尾根は微風、稜線は寒風3~4m
 時間 太陽の園駐車場(登山口) 集合 8:30 ⇒ 山行時間下記
 - : - 解散 13:45

家を出る時は晴れていたが伊達に近くなると雪が降りだし
 駐車場はうっすらと雪化粧。今日から12月、「小春日和の稜線歩きを期待」が、冬山の馴らし運転登山に変更で、防寒・滑り止め等の準備をして出発。総勢12名。なかでもU田さん、朝6時頃電話が有り「今日予定がキャンセルになったので、参加いいですか」と。びっくりです当日の朝に、キャンセルでなく参加の電話とは。自分なら、「たいした山でもないし、天気も良くないし、用意も面倒だし・・・」と参加しないと思うのですが、彼女は違っていました。北アルプス、日高の山々への挑戦、また会の行事への積極的な参加等、エネルギーな行動がこれなのかと感心しました。それと共に、前日の絵鞆半島トレッキング、リーダー5人全員が女性で総勢20人を統率しての山行で、当会の女性の活躍が目覚ましく心強く感じた。



頂上から樹氷の奥に雪の有珠・昭和新山



ここ前紋別岳の方が0.4m高い

時刻	場所・状況・行動
8:40	登山開始
10:15	7合目いっぶく広場
11:10	頂上着
11:20	下山開始
11:30~11:50	昼食 シラネアオイの丘
13:35	登山口着
登山Hr (除く昼食)	登り 2-30分 下り 1-55分



7合目迄は尾根、落葉した林間歩き

登山道は2~3cmの新雪で滑る。アイゼンを素早く付け、林間の尾根歩きは斜度も良く、微風で暑からず寒からず冬山歩きには丁度良い。7合目いっぶく広場で休憩、稀府岳から室蘭岳への稜線とカール状の裏沢壁がくっきりと見える。ここから頂上迄はアップダウンの稜線歩き。風当たりが少し強くなったが、霧氷が色々な姿に代わる中、噴火湾・洞爺湖・有珠・昭和新山・ニセコ連邦を見ながら登る。頂上は風が吹いていたので記念写真撮影後すぐ下山。風下のシラネアオイ丘で昼食し下山した。本日は約5時間の山行でしたがこれから本番の冬山登山の馴らし運転には丁度良かった。また色々な会話が弾み山岳会仲間と一緒に登る楽しみを実感した山行でした。参加の皆さんお疲れさまでした。
 (記 Nis田)



笹の緑に白い樹氷が映えてる